

「このホームで暮らせて良かった！」と

認知症の人の心の声が聞こえる

グループホームの為の研修

申込期間延長!!

2月3日(金)まで受付

in
大阪

今年、厚生労働省が出した「平成26年度高齢者虐待の実態調査結果」では、養介護施設従事者による虐待件数が前年度比35.7%増となっています。公益社団法人日本認知症グループホーム協会は、認知症の人の尊厳ある暮らしをその人の最期まで支え続ける為の研修会を権利擁護・虐待防止小委員会と協力して開催致します。同じ目的でがんばる事業所の皆さんの参加をぜひともお待ちしております。

平成29年2月9日(木) 13時30分～ (13時受付開始)

定員 120名

会場:新大阪丸ビル別館(裏面) 参加費・・・会員1,500円 非会員2,500円

第1部

『グループホームにおいて
利用者の重度化と看取りを
どのように支えていくか』

～尊厳ある暮らしと安らかなる最期をめざして～

講師 医療法人社団裕和会 長尾クリニック
院長 **長尾和宏** 氏

<講師紹介> 長尾和宏(ながおかずひろ)
医療法人社団裕和会 理事長、クリニック 院長

略歴 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。「平穏死・10の条件」、「胃ろうという選択、しない選択」はいずれもベストセラー、ほか著書多数。医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集など。日本慢性期医療協会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事。関西国際大学、東京医科大学客員教授。医学博士。

第2部

『虐待の因子となる不適切な
ケアをチームでなくす実践』

～グループホームから虐待をなくし
利用者の尊厳ある暮らしを守る為に～

講師 埼玉県支部役員
高杉春代 他

プログラム

第1部 重度化・看取り講演

13:30 開会

13:40 講演『グループホームにおいて利用者の
重度化と看取りをどのように
支えていくか』

15:10 質疑・応答

15:20 休憩(～15:30)

第2部 寸劇による虐待防止演習

15:30 開会

15:40 講義・演習『虐待の因子となる不適切な
ケアをチームでなくす実践』

17:40 『認知症高齢者 虐待防止宣言』

17:50 終了

合同研修会 参加申込書

《 F A X 送信 》 0 3 - 5 3 6 6 - 2 1 5 8

お問い合わせ TEL 0 3 - 5 3 6 6 - 2 1 5 7

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会 事務局宛

**※申し込み締切・・・平成 29 年 2 月 3 日(金)まで
申込期間延長中！**

◎法人名 ◎住所

◎事業所名 ◎住所

◎ご連絡先 (☎) (fax)

◎E-mail(できるだけご記入ください)

◎会員区分 会員 ・ 非会員

◎参加者氏名・ (役職名)

・ (役職名)

・ (役職名)

(足りない場合はコピーしてご使用下さい)



新大阪丸ビル別館

〒533-0033

大阪市東淀川区東中島 1-18-22 丸ビル別館

電話 06-6321-1516

(受付：平日 9 時～18 時／

土・日・祝 9 時～17 時)

JR 新大阪駅東口より 徒歩 2 分

地下鉄御堂筋線新大阪駅⑤、⑥番改札出口

より 徒歩 8 分

※参加申込書を FAX で受付した場合、「参加申込確認証」を FAX でご返送します。

※参加費は当日、受付でお支払いください。

※なるべくつり銭のないようにご協力お願いします。